

POTT研修会in大分赤十字病院

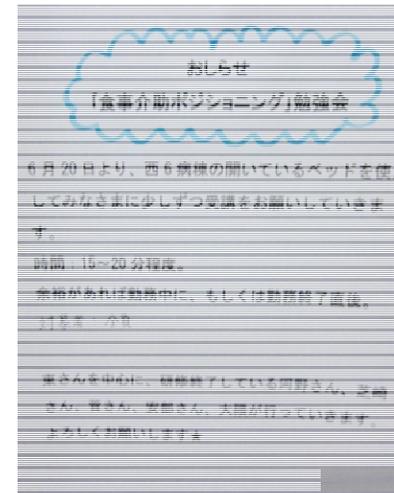
2016年5月25日

5月25日豊後大野市民病院、大分赤十字病院でPOTT研修が開催されました。大分駅で迫田綾子先生、竹市美加先生を迎え、車で1時間半かけ豊後大野市民病院に到着。竹市先生来県ということで雨の歓迎でした。豊後大野市民病院からさらに1時間半かけ大分赤十字病院での研修会と、先生方にはとてもハードな移動でしたが、疲れを感じさせない熱い研修会となりました。協力CNには佐藤龍馬先生と少人数で密な指導を受けることができました。



体験後の感想

- ・患者役をすることで患者の気持ちや感覚を知ることができた。明日から実践していきたい。
- ・ポジショニングで快適さがまったく違うことを実感した。
- ・車いすでの食事介助がとても役立った。スタッフへ伝えていきたい
- ・無理して一人でやろうとせず、スタッフと協力して正しいポジショニングを行っていきたい
- ・食事内容しか気を付けていなかった。ポジショニングの重要性を実感した。
- ・食事介助中の体位保持に困難を感じていたのとても役立った



POTT研修後の進行

現在研修参加者が伝承していく段階となり、6月中に病棟全体の伝承を目指しています。

研修参加者が中心となり、計画を立ててくれています。

勤務者は必ず開ける病棟の冷蔵庫に貼られてました(´Д`)

後日談

- ・研修参加者に会うと、第一声が、「研修楽しかったです。」との感想でとても喜ばれました
- ・先生方のすごいオーラを感じたとの感想も..。



7月～POTTプログラム介入を目指していきます



大分赤十字病院

摂食嚥下障害看護認定看護師 東 玲子記